

■ 施工方法

1 施工前

施工前
深さ0~20mm以下の軽微なジャンカ



2 下地塗り

セメント用プライマーで水湿し、リペレジを塗り込む。削って面を出すためにプラス目に塗っておく。



3 削り

硬化が始まるとスクレーパーで余分な材料を削り取る。
広い面積の場合は材料を完全に硬化させ平面研磨砥石#80を使った方が綺麗な面が出せます。



4

綺麗に平面が出た状態。



5 素地調整

完全に乾燥させた後、セメント用プライマーを全体に薄く付け、Cリペライニングをコテで薄くしごきます。
※再白華防止と境界線のボカシ、色の乗りが良くなります。



6 こすり

乾いたら#600ペーパーで全体をこすり、境界線をなるべく消します。



7 ベース色合わせ

Cリペカラーを少しずつ吹き重ね、下地の境界線をぼかすと同時に全体の色を整えます。
※Cリペカラーの色調整はトーンカラーや他のCリペカラーと混ぜ、周囲の明るい色に合わせてるとよいでしょう。



8 模様付け

水で薄めたトーンカラーを数種類用意し、模様付けパットで少しずつ模様を付けていきます。
薄い色から順に付けていくと合わせやすいです。



9 施工完了

#600ペーパーで軽くこすったり、なじませながら周囲と違和感がなくなれば完了です。



準備する物

- 小バケツ
- 練り用金コテ
- ライニング材用金コテ
- ボール
- スクレーパー
- 耐水ペーパー#600
- 刷毛
- ウエス
- コンプレッサー
- エアホース
- エアガン
- 模様付けパット

準備する材料

- リペレジ
- セメント用プライマー(ロイヤルW21を水で20倍程度希釈したもの等)
- Cリペライニング
- 水
- Cリペカラー
- トーンカラー

■施工の注意点

- 補修箇所の余分な部分は予めハンマー、チス等で取り除いてください。
- スクレーパーや金コテで手を切る恐れがありますので扱いにご注意ください。
- プライマー、吹付け材等に記載されている**注意書きを必ずお読みください**。
- 吹付ける際、予め周囲の付着したくない箇所は養生してください。
もし付着してしまった場合、水で濡らしたウエスで吹き取ってください。
- 吹付け材は使用する際、よく混ぜてご使用ください。
混ざりきっていないとムラができる場合がございます。
- 吹付け材は**薄く吹き重ねるように**吹付けてください。
一度に厚く吹きますと水滴が垂れてしまい仕上がりが悪くなってしまいます。
『吹付け→乾燥→吹付け→乾燥』と下地が見えなくなるまで繰り返してください。
- 模様付けは一定に叩くと違和感がでてしまうので一定にならないよう軽く叩いてください。